

風力発電と環境シンポジウム

再生可能エネルギーと自然環境の現状と共生

参加費無料

日時 平成29年5月9日(火)
13:30~16:30

場所 山形県産業創造支援センター
1階 多目的ホール
(山形市松栄1-3-8)



シンポジウムプログラム

基調講演



ケンジ ステファン スズキ 氏

社会起業家 環境活動家 S. R. A. Denmark 代表 風のがっこう代表
現在デンマーク在住だが、年に数回来日し、講演活動などを精力的に行なっており
講演のテーマは環境・福祉・教育など、デンマーク国内の事情に関して多岐に渡る



山本 久博 氏

株式会社 風の王国 代表取締役
秋田県の風資源を子供達の未来に役立てる事を提唱し、産学官が一つになって
未来に責任を持つ事を呼びかけている

パネルディスカッション

コーディネーター
NPO 法人 ビルトグリーンジャパン
代表理事 荒井 正幸

パネリスト
風のがっこう 代表 ケンジ ステファン スズキ 氏
風の王国 代表取締役 山本 久博 氏
鶴岡工業高等専門学校 名誉教授 丹 省一 氏
酒田市環境審議会 委員 金子 博 氏

お申込み

裏面の申込書に必要事項を記入の上、FAX または E-mail でお申込み下さい。

お問合せ



特定非営利活動法人 ビルトグリーンジャパン

〒990-2334 山形市蔵王成沢 1237-4
担当：鈴木

TEL:080-4734-4665 FAX:023-664-0423
E-mail: y-suzuki@builtgreen-jp.org

「風力発電と環境シンポジウム」開催の主旨

近代文明とは都市化のこと、都市は快適であり便利な生活を保証しております。その都市を支えているのが電気エネルギーであり、その中心的シンボルが原子力発電所でありました。しかしながら2011年の福島原発事故は原子力発電所に対する神話を崩壊させてしまいました。

それに代わるエネルギーとして風力や太陽光、バイオマスなどの再生可能エネルギーなどが登場したのですが自然環境などとのバランスをとることが難しく大きな壁に突き当たっております。

近代文明はこれを享受する受益者（ベネフィット）とこれによって受ける損害者（リスク）が同一であることが原則です。風力発電を建設して利益を受ける企業あるいは地域とこれによって損害を受ける住民や生態系が同一でない限り、この事業に対する反対運動は絶えることなく、永遠に継続いたします。

山形県庄内地区十里塚に計画している風力発電所は黒松や大鷲などの自然との闘いではなく、リスク受ける人とベネフィットを受ける人が同一ではないことにその原因の一つがあります。決して黒松や大鷲などが反対しているわけではありません。

今回のシンポジウムはデンマークで「風の学校」を主宰しているステファン・スズキ氏、秋田県で洋上風力発電426基を計画し、地方創生の目玉として普及活動している山本久博氏、流体力学の第一人者鶴岡高専名誉教授 丹省一氏、酒田市環境審議会委員 金子博氏をお招きしてシンポジウムを開催いたします。それによって永遠に平行線をたどる現状を少しでも改善できたら幸いと思います。

特定非営利活動法人 ビルトグリーンジャパン
代表理事 荒井 正幸

風力発電と環境シンポジウム 参加申込書

個人の方

参加者氏名	電話番号（市外局番も記入）	E-Mail

団体・企業・行政の方

団体・企業名等		
申込者	所属	氏名
連絡先	電話番号	
	E-Mail	
参加者 (申込者以外の方)	所属	氏名
	所属	氏名
	所属	氏名

* 申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXまたはメールでお申込みください。

FAX : 023-664-0423 メール : y-suzuki@builtgreen-jp.org